

## 『讃岐三昧』おにぎり販売

地域マネジメント研究科の学生が、地域活性化につながる地元食材を使つたおにぎりセットを四国地区及び広島県島嶼部の（株）サークルKサンクス370店舗において4月14日～5月12日まで、4週間の期間限定で販売し、2万セットを超える売り上げとなりました。この活動は、地域マネジメント研究科で開講している「実践型イン

ターンシップ」の活動において行われ、企業の方々の協力を得て、商品開発に至りました。讃岐三昧は、しつぽくうどん風おにぎり・オムライス風おにぎり・坦々風おにぎりの3個セットで、讃岐夢豚、讃岐コーン、香川県産米、マルキン醤油等、地元食材を使用し、地産地消にも貢献しています。

アンドロイドアプリ  
「うどん職人」でうどんを世界へ！

経済学部本田先生のゼミにおいて、新たな情報伝達の手段を用いて「さぬきうどん」を世界に向けて発信するため、アンドロイドアプリ「うどん職人」を公開しました。

「うどん職人」はアンドロイドを搭載した携帯などで動くゲームで、プレイヤーはうどん屋さんになって、お客様から受けた注文の材料を的確に選択し、より速く丁寧に沢山のうどんを完成させその売り上げを競います。英語にも対応しているので、世界中の人々が楽しむことができます。プレイした人が少しでも「うどん」に興味を持って貰えるよう、今後更にメニューなどの充実を図りたいと思っています。「うどん職人」は以下のサイト経由で、Android マーケットからインストールできます。

(日本語・英語に対応) うどん職人

=====> <http://a.kagawaweb.net/>

## 東日本大震災の義援金寄託



3月11日（金）に発生した東日本大震災の復旧・復興支援の一として、義援金を学内で1ヶ月募ったところ、学生、教職員から総額4,470,467円が寄せられました。

3月末に北京外国语大学との学術交流協定締結のために中国を訪問していた一井学長のもとへ帰国留学生ネットワーク中国支部康文長外有志30名から寄せられた義援金約42万円(33,500元)と共に4月19日(火)、日本赤十字社香川県支部に持参し、寄託いたしました。

香川大学では、これまで、義援金のほか、DMAT (disaster assistance team、災害医療支援チーム) や放射線技師等の医療スタッフの派遣、被災児童の附属学校における受入れなどの支援を行ってきました。今後も継続的な支援に取り組んでいく予定です。

